

浅井治, 薄井紀子. 造血管腫瘍に伴う高カルシウム血症に対するゾレドロン酸の治療経験. 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会. 福岡, 10 月. [臨血 2006; 47(9): 1277]

- 29) 武井 豊, 浅井 治, 矢野真吾, 矢萩裕一, 大坪寛子, 山口祐子, 南 次郎, 小林達之助, 丸山 大, 海渡健, 土橋史明, 薄井紀子. 重症型再生不良性貧血に対する血縁骨髄移植 day0 にシクロスボリン脳症を発症した経験. 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会. 福岡, 10 月. [臨血 2006; 47(9): 1176]
- 30) 山口祐子, 土橋史明, 大澤 浩, 矢野真吾, 矢萩裕一, 杉山勝紀, 小笠原洋治, 斎藤 健, 大川 豊, 小林直, 浅井 治, 薄井紀子. 再発・治療抵抗性急性骨髄性白血病 (AML) に対する gemtuzumab ozogamicin (GO) の治療経験. 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会. 福岡, 10 月. [臨血 2006; 47(9): 1101]
- 31) 玉井勇人, 山口博樹, 浜口裕之, 矢ヶ崎史治, 別所正美, 秋山秀樹, 坂巻 壽, 高橋 聡, 東條有伸, 大嶺謙, 小澤敬也, 奥村廣一, 中尾真二, 新井文子, 三浦 修, 豊田茂雄, 加藤 敦, 押味和夫, 五味聖二, 村井善郎, 薄井紀子, 猪口孝一, 檀 和夫. 本邦における 11q23/MLL 遺伝子再構成をもつ成人急性白血病の特徴と予後. 第 68 回日本血液学会・第 48 回日本臨床血液学会合同総会. 福岡, 10 月. [臨血 2006; 47(9): 1026]

V. その他

- 1) 大川 豊, 島田 貴, 永崎栄次郎, 野里明代, 溝呂木ふみ, 小林正之. 再発性濾胞性リンパ腫に対するクラドリン治療 6ヶ月後に発症した肺クリプトコッカス症. 臨血 2006; 47(7): 650-5.
- 2) Kaito K, Otsubo H, Takahara S, Hyouki M, Abe M, Abe I, Usui N. Carcinoembryonic antigen-producing multiple myeloma detected by a transcription-reverse transcription concerted reaction system. Int J Hematol 2006; 85(2): 128-31.
- 3) Saito T, Usui N, Asai O, Dobashi N, Ida H, Kawakami M, Yano S, Osawa H, Takei Y, Takahara S, Ogasawara Y, Yamaguchi Y, Minami J, Aiba K. Pseudo-Gaucher cell proliferation associated with myelodysplastic syndrome. Int J Hematol 2007; 85(4): 350-3.
- 4) 薄井紀子. 私のこの一枚 Philadelphia 染色体陽性急性リンパ芽球性白血病. 血液フロンティア 2007; 17(4): 445-9.

呼 吸 器 内 科

助教授: 田井 久量	呼吸器病学
助教授: 佐藤 哲夫	呼吸器病学
講 師: 竹田 宏	呼吸器病学
講 師: 矢野 平一	呼吸器病学
講 師: 児島 章	呼吸器病学
講 師: 古田島 太	呼吸器病学
講 師: 望月 太一	呼吸器病学

研 究 概 要

肺腫瘍, 間質性肺炎, 感染症, 呼吸不全, 気管支喘息, COPD など多岐にわたる呼吸器疾患に対して臨床研究を行った。結果は, 日本語症例報告論文, および日本呼吸器学会において発表した。

「点検・評価」

臨床における問題点を症例報告として発表し, また学会報告も行ったことは評価できるが, 英文がないこと, 原著論文がないことは今後のさらなる努力が必要である。

研 究 業 績

I. 原著論文

- 1) Date T, Shinozaki T, Yamakawa M, Taniguchi I, Suda A, Hara H, Yamane T, Komukai K, Sugimoto K, Mochizuki S. Elevated plasma brain natriuretic peptide level in cardiac sarcoidosis patients with preserved ejection fraction. Cardiology 2006; 107: 277-80.
- 2) 石川威夫, 望月英明, 諸川納早, 林 毅, 佐藤 周, 関 晋吾, 児島 章. 当院において循環器疾患としてCCUへ緊急入院となった呼吸器疾患症例の検討. 慈大呼吸器研会誌 2006; 18: 57-60.
- 3) 高木正道, 斎藤桂介, 矢野平一, 田井久量. 多発性薄壁空洞結節影を呈した膀胱癌肺転移の1例. 日呼吸会誌 2006; 44(10): 771-4.
- 4) 高木正道, 矢野平一, 竹田 宏, 田井久量. 労作時呼吸困難で発見された肝肺症候群の1例. 日胸臨 2006; 65(11): 1024-9.
- 5) 高木正道, 秋葉直志. 重症筋無力症に合併した原発性肺癌の1切除例. 日呼吸器学会誌 2006; 44(12): 997-1001.
- 6) 高木正道, 皆川俊介, 斎藤桂介, 矢野平一, 最上拓児, 原田潤太, 大村光浩, 山口 裕. 肺線維症合併全身性強皮症に発生した進行性胃癌の1剖検例. 慈恵医大柏病医報 2006; 14(1): 28-32.

III. 学会発表

- 1) 高木正道, 皆川俊介, 斉藤桂介, 矢野平一, 最上拓児, 原田潤太, 大村光浩. 慢性呼吸不全急性増悪にて緊急入院した強皮症の一例. 第20回東京慈恵会医科大学附属柏病院CPC. 千葉, 5月.
- 2) 高木正道. (基調講演)呼吸器系の構造と機能. 平成18年度第1回東葛北部地域難病相談・支援センター事業「吸引実技研修会」. 千葉, 6月.
- 3) 高木正道. (基調講演)呼吸器系の構造と機能. 平成18年度第2回東葛北部地域難病相談・支援センター事業「吸引実技研修会」. 千葉, 6月.
- 4) 石川威夫, 諸川納早, 館野直, 望月英明, 児島章. 初診時に排菌を認めず, 後に肺結核と診断された症例に関する検討. 第46回日本呼吸器学会学術講演会. 東京, 6月. [日呼吸器会誌 2006; 44(増刊): 167]
- 5) Numata T, Shirai Y, Sato K, Hara H, Inoue Y, Mochizuki T, Kotajima F, Sato T. Five cases of Tuberculous Otitis media. 11th Congress of the Asian Pacific Society of Respirioly (第11回アジア太平洋呼吸器学会総会). Kyoto, Nov.
- 6) 望月英明, 木村啓, 望月太一, 諸川納早, 館野直, 石川威夫, 児島章, 吉村邦彦. 患者アンケート調査による禁煙外来の評価と問題点の分析. 第46回日本呼吸器学会学術講演会. 東京, 6月. [日呼吸器会誌 2006: 44(増刊); 124]
- 7) 館野直, 望月英明, 石川威夫, 諸川納早, 児島章. 維持透析施行中の慢性腎不全患者に発症した気胸の3例. 第46回日本呼吸器学会学術講演会. 東京, 6月. [日呼吸器会誌 2006: 44(増刊); 274]
- 8) 諸川納早, 望月英明, 石川威夫, 館野直, 児島章. 在宅酸素療法の外来診療における現状と問題点. 第46回日本呼吸器学会学術講演会. 東京, 6月. [日呼吸器会誌 2006: 44(増刊); 284]
- 9) 望月英明, 木村啓, 望月太一, 諸川納早, 館野直, 石川威夫, 児島章, 吉村邦彦. 患者アンケート調査による禁煙外来の評価と問題点の分析. 第46回日本呼吸器学会学術講演会. 東京, 6月. [日呼吸器会誌 2006: 44(増刊); 124]

V. その他

- 1) 沼田尊功, 白井陽子, 原弘道, 佐藤哲夫, 中耳結核の4例. 結核 2006; 81(5): 381-5.

総合診療部

教授: 法橋 建	総合診療, 臨床神経学, 脳血管障害の病態生理, 頭痛
教授: 永山 和男	消化器内科学, 肝臓病学, 総合診療
教授: 武田 信彬	総合内科学, 循環器病学, 糖尿病学
教授: 多田 紀夫	総合診療・脂質代謝学・高齢医学・医学教育・臨床栄養学・臨床検査学
助教授: 西山 晃弘	総合内科学, 循環器病学, 脂質代謝学
助教授: 松島 雅人	総合診療, 家庭医学, 疫学, 臨床疫学, 医学教育, 糖尿病・代謝学
助教授: 吉田 博 <small>(臨床検査医学より出向)</small>	総合診療・脂質代謝学・高齢医学・動脈硬化・臨床栄養学・臨床検査学
講師: 鈴木 英明	総合診療, 循環器病学
講師: 古田島 太	総合診療, 呼吸器病学, 睡眠呼吸障害, 呼吸管理
講師: 古谷 伸之	総合診療・医学教育
講師: 平本 淳	消化器内科学, 肝臓病学, 総合診療
講師: 四方 千裕	総合内科学
講師: 柳内 秀勝	総合診療・脂質代謝学・医学教育・臨床栄養学・臨床検査学

研究概要

【本院】

I. 総合診療・プライマリケア領域におけるうつ病性障害と健康関連QOLとの関連(文部科学省科学研究費補助金基盤研究C)

本研究は総合診療・プライマリケア領域におけるうつ病性障害の実態を明らかにし, 健康関連QOL (health-related quality of life) 障害度への影響を評価することを目的とし開始された。今回は身体症状に影響する別の精神神経学的因子として不安に着目し, 以下の調査を行った。患者のどのような身体症状が, 不安の程度に対して相関を示すかを検討する。また, 不安の程度と, 健康関連QOLのうち, 身体的指標との関連を検討することが目的である。本学附属病院総合診療部外来の初診患者に対して口頭・文書による調査の説明を行い, 同意の得られた